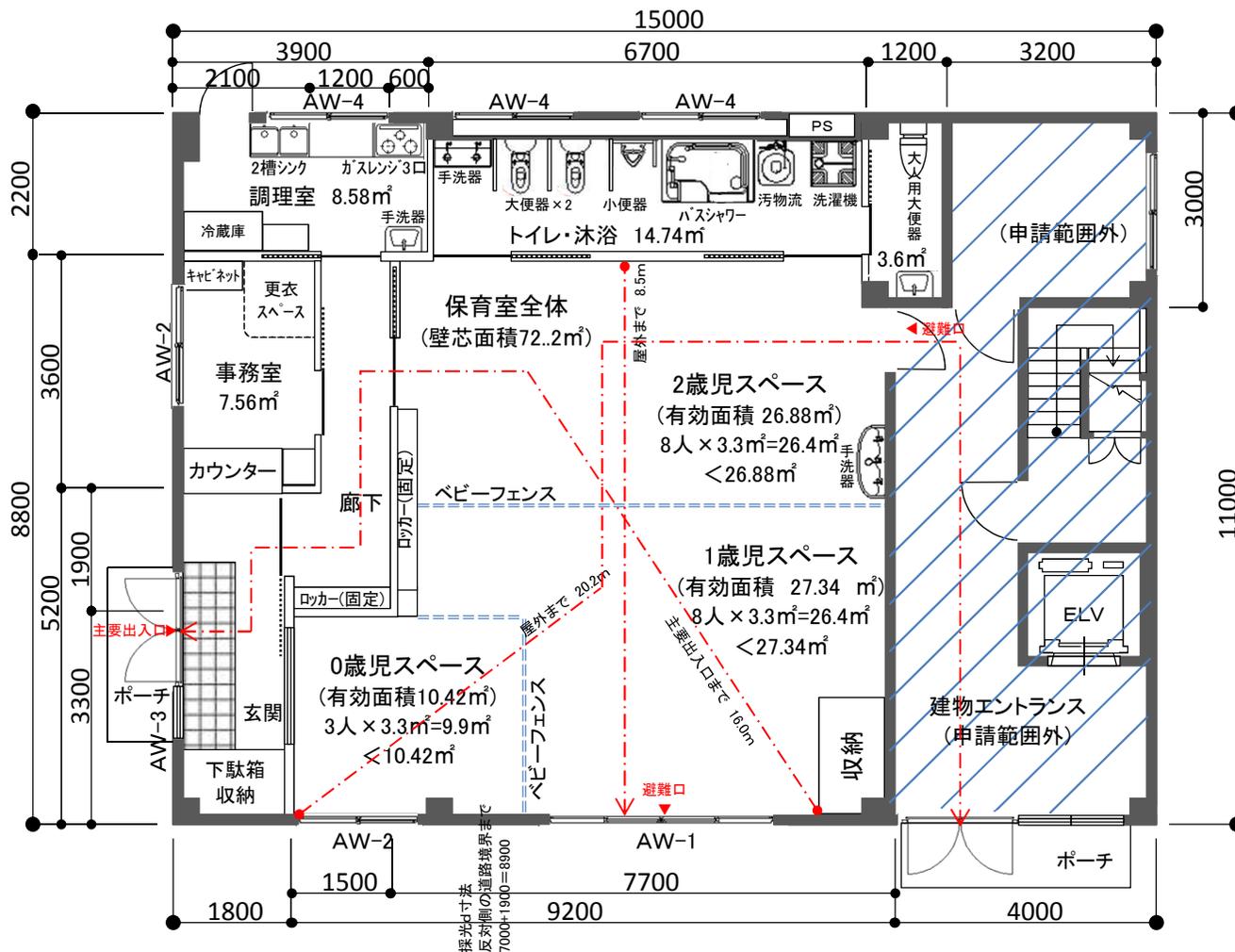


平面図



- AW-1 2260 × 3450
- AW-2 2260 × 1780
- AW-3 2260 × 850
- AW-4 90 × 1780

1階平面図

〇〇〇園計画

一級建築士事務所 ××設計
〇〇県知事登録：102345号

一級建築士：越谷太郎 作図：2018/14/1
資格番号：12345号

□採光計算
保育室 全体
必要採光面積 $72.2\text{m}^2/5=14.44\text{m}^2$
[AW-1]
採光面積 $2.26 \times 3.45=7.79\text{m}^2$
補正係数 $(8.9/10.4) \times 10 - 1.0 = 7.557 \Rightarrow 3.0$
 $7.79\text{m}^2 \times 3.0 = 23.37\text{m}^2$
[AW-2]
採光面積 $2.26 \times 1.78 = 4.02\text{m}^2$
補正係数 $(8.9/10.4) \times 10 - 1.0 = 7.557 \Rightarrow 3.0$
 $4.02 \times 3.0 = 12.06\text{m}^2$
 $23.37 + 12.06 = 35.43\text{m}^2 > 14.44\text{m}^2$ OK

□換気計算
保育室 全体
必要換気面積 $72.2\text{m}^2/20=3.61\text{m}^2$
[AW-1]
換気面積 $2.26 \times 3.45/2=3.89\text{m}^2$
[AW-2]
換気面積 $2.26 \times 1.78/2=2.014\text{m}^2$
 $3.89\text{m}^2 + 2.01\text{m}^2 = 5.9\text{m}^2 > 3.61\text{m}^2$ OK

□排煙について
平成12年告示1436号第4号ニ(四)の緩和規定を利用し
居室100㎡以下にて区画の上、下地仕上共不燃のため排煙設備免除

申請対象が1階の場合は、「配置図兼平面図」としての作成も可能

平面図に記載すべき事項(用紙の大きさは、A4又はA3)

- ① 保育施設名称、図面名(階数)、方位、作成日
- ② 図面を作成した建築士氏名・資格番号、建築士が所属する建築士事務所名・登録番号
- ③ 各室の間取り(乳児室、ほふく室、保育室、遊戯室、調理室、玄関、便所等)
- ④ 保育室等(乳児室・ほふく室・保育室・遊戯室)、定員、壁芯面積、有効面積
- ⑤ 窓の位置、大きさ、開閉方式(引き違い、開き、フィックス)
- ⑥ 調理室の位置、区画、シンク、調理台、コンロの口数
- ⑦ 採光・換気・排煙の計算表(採光補正係数の算定式含む)
- ⑧ 避難口(玄関・外部への出口、階段等への出口)

注意

- 1) 有効面積は、内法面積からロッカーや洗面台などの面積を引いた面積
- 2) 平面図に申請範囲外の部屋等がある場合は斜線等で明示すること。
- 3) 既存改修の場合、「用途変更」の届出の有無等について明示すること。
- 4) 防火区画、防火上必要な間仕切壁等については、個別の対応を明示すること。
- 5) 保育室等を2階以上に設ける場合は、避難階段類(屋内避難階段・屋内特別避難階段等)は建築基準法に準じた種別により明示すること。